

2026 (令和8) 年度入学試験問題

国 語

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 試験時間は60分です。
3. この問題の本文は全部で17ページ(問題一・二)です。
全国入学試験においてネットワーク情報学部では、問題一のみを採点の対象とします。
問題二は解答しなくても結構です。
なお、同一日に他の学部を受験する方、およびスカラシップ入学試験を受験する方はすべてを解答してください。
4. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
5. 解答は、設問に従って、該当する解答欄にマークしてください。なお、すべてマーク解答問題です。解答にあたっては、必ず黒の鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。
6. 解答用紙に記入するときには、下記の点に注意してください。
 - (1) 氏名・受験番号を所定欄に記入し、該当するマーク欄を正確にマークすること。
(機械処理上、非常に重要なので誤記のないよう注意してください。)
 - (2) 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで完全に消してから改めて書き直すこと。
 - (3) 指定した解答欄以外および枠外の空白部分には何も書かないこと。
 - (4) 解答用紙は、折り曲げたり汚したりしないこと。
 - (5) 解答用紙の解答欄をマークするときは、次の(例)のようにマーク解答欄の番号をぬりつぶすこと。

(例) ③と解答する場合

マ ー ク 解 答 欄									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

7. 問題冊子の余白等は適宜利用してかまいません。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

問題一（現代文）

全員が解答してください。

問題一 次の文章は、玉手慎太郎「人生の意味が社会の変化によって失われるとき」の一部である。これを読み、後の設問に答えなさい。

Tさん（五〇代男性）は高校の体育教師を長年にわたり勤めてきた。特に、素行の悪い生徒に対しては、必要とあれば（加減した上で）体罰を行って指導をする厳しい教師として、生徒たちから一目おかれるとともに、同僚の先生からも頼られていた。野球部の指導者としても活躍し、やはり一定の体罰を用いた指導を行い、野球部を県下の強豪校に育て上げたと自負している。一度だけではあるが甲子園出場を成し遂げたこともある。Tさんは自らの人生の意味を、生徒を厳しく教育することに見出してきて、それは成功したと思っていた。だが現在では、長らく体罰を行ってきたことによって、教師としては不適合の烙印を押されると共に、周囲から子どもにも暴力をふるう最低の人間であると非難されている。彼の人生は不適切な目的のために費やされてきたのだと、そうみなされている。

Tさんの人生の意味の喪失について、私たちはどう考えるべきだろうか。

社会的に是認^Wされていない事柄に人生の意味を見出すことは、周囲から受け入れられないため難しいという話ではなく、そもそも無理である。というのも、人生の意味は他者との関わりの中で形成されるため、他者にまったく共感されないような人生の意味を自らのものとして持ち続けることはできないからである。Tさんが（体罰は当然もうやめるとして）今でも「過去に自分がしてきたことは間違っていないかった」という態度を取るとすれば、そのようなTさんのことを周囲は認めないだろう。そして周囲に受け入れられない限り、Tさんはそのような態度を自分のアイデンティティとして示すことはできない。

そしてまた、Tさんが仮に価値観を一八〇度変えて、体罰反対を掲げるとしても、それが受け入れられるかどうかはやはりわからない。ある人の行為がその人自身のものとして認められるかどうかは、その人がこれまで形成してきたアイデンティティとの整合性に左右されるからである。おそらく、Tさんが体罰を否定する態度をとったとき、周囲の人々はそれを受け入れるよりもむしろ「自分の過去を棚に上げて」とか「いまさら何を」と言ってTさんを非難するであろう。それは、体罰を否定するという行為

が、Tさんの長年のアイデンティティと齟齬^{そご}をきたすからである。心からの謝罪や反省の表明などといった行為によって、アイデンティティが変化したことを周囲に認めさせれば、そのときには態度変更は可能となるだろうが、それには長い時間がかかる。

すなわちTさんにとって、自分の人生観をケンジ^Xすることも、それを変更することも、いずれも容易ではない。彼の人生の意味は失われてしまい、それは取り戻せないのである。このことを逆から言えば、Tさんが正しく生きるためには、自らのアイデンティティを書き換え、それを他者から承認されなければならないということである。彼は正しさ^Aのために、人生の意味を手放さざるを得ない。

この例において重要なことは、Tさんは初めから社会規範に反していた訳ではない、という点である。Tさんの教員生活の、少なくとも前半部分においては、体罰は今ほど非難されることではなかったし、特に体育教師がいわゆる不良学生に対して体罰を行うことは必要なこととして認められていた。体育系の部活動についても同様であろう。したがって、Tさんが必要に応じて体罰を行う教員であることに人生の意味を見出したことは、当時の社会との関係においては決して例外的^Yであつたりイツダツ的^Yであつたりしたわけではなかった。もちろん、行きすぎた体罰は過去にも否定されていたが、現代のように、体罰はいかなるものであれすべて異論の余地なく悪である、ということではなかった。

だが現代では事情は異なる。体罰は悪である。体罰を通じて厳しい教育をすることに人生の意味を見出すことは、端的に誤つた生き方である。それが「自分らしい」生き方であるとして、肯定することはとてもできない。しかし、当初はイツダツ的^Yではなかった行為が非難の対象となつたのはなぜか。それは、いうまでもないことだが、社会の規範意識が変化したからである。体罰は暴力、それも権力を持つ側にある教員が、まだ脆弱^{ぜいじやく}な部分の多い多感な時期の子どもたちに対してふるう暴力であり、無くすべきものである。そのことは現代では広く受け入れられていて、筆者も異論を持たない。体罰をめぐる規範意識の変化は、社会が正しい方向へ進んだこと、改善されたことの証左とみなして良いだろう。

Tさんの例が示すのは、そのような改善のなかで、個々の人間にとっては人生の意味が失われてしまうことがありうる、という

ことであり、そしてそれは当の人物が悪しき人間だという理由によるとは限らない、ということである。繰り返しになるが、この後者の点が重要である。社会のなかにひそんでいた悪徳な人物が、社会の改善によって居場所をなくした、というような話ではない。かつてはありうるものとされていた人生の意味が、時代が変わっていくなかで否定されるべきものとなり、それゆえ、そのような人生の意味を自らのものとしていた人物が居場所をなくしたというのが事態の内実である。

次のような反論があるかもしれない。そもそも体罰は、かつては社会的にゆるく受容されていたといつてもやはり「暴力」なのであり、それは端的に悪い行為であった。この意味で、Tさんは社会規範と無関係に悪い人物であった。暴力は避けるべきだ、という普遍的な規範に基づいて行動していれば、そのような行為はなさなかつたはずであり、Tさんの人生の意味が否定されることは（人生の大部分が過ぎ去ってしまったことを考えると不憫ではあるが）やはりふさわしいことである。Tさんの例をめぐって価値観の変化を持ち出すことは、規範そのものの土台を掘り崩す

C

であり、拒否すべきである。

このような反論にはたしかに説得力がある。暴力を振るってはいけないという規範は普遍的なものである、と考えるのは直観にかなう。この直観を否定することは、退けられるべき

C

かもしれない。少しテクニカルな言い方をすれば、それぞれの社

会における個別具体的な規範のあり方には多様性があるとしても、その基礎に普遍的な規範が存在すると考えることはできるし、その上でさらに、普遍的な規範にしたがって個別の規範を批判し修正していくべきだと考えることもできる。そのような考え方は、複数の社会の間の文化的差異を認めつつ道徳の

C

を避ける点で、理にかなっていると見えよう。

しかし、実のところ私たちは必ずしも、普遍的な規範を普段から十分に受け入れて生きていくわけではない。そしてそれゆえに、個々の事例に対して普遍的な規範を持ち出して問題を解決しようとする態度は、すんなりと受け入れられるものとはならないかもしれない。

また一つ別の例を挙げよう。先日、筆者は妻や子どもたちと一緒に動物園に行った。妻の友人とその子どもたちも一緒に、いわば家族づきあいのお出かけであった。子どもたちはみな小学校低学年か、あるいは未就学の年齢であり、間近に見る動物たちの

生き生きとした様子に大喜びで、歓声をあげたり、動物の姿を手元のノートにスケッチしたりと、その時間を全身で楽しんでいった。それはきつと一つの思い出になったであろうし、そのことを筆者はとても幸福に思った。

このこと自体は、現時点ではなんら問題のない、一般的な休日の過ごし方である。しかしいずれ断罪されるかもしれない。すでに動物園という制度が動物倫理の観点から問題含みであることは指摘されている。ごく基本的な点を述べれば、野生動物を狭い空間に閉じ込め、苦痛やストレスを与えているからである（そして人間がそこから得る楽しみや教育的効果はそのような危害を正当化できない）。もし将来、そのような考え方のほうが一般的なものとなった時には、子どもたちはこの思い出を悪しきものとみなすだろうし、筆者は悪しき親であったと非難されうるだろう。

これは必ずしも人生の意味の問題ではない。だが、もし子どもたちが動物園の飼育員になりたいという夢を抱き、そのために努力していった場合、問題は上に見た体罰の例と同様に、人生の意味をめぐるものとなる。また筆者自身についても、良い親であることに見出している人生の意味は、当の事態の推移によって、大きな影響を受けるだろう。

同様の例は他にも挙げられる。好きなアイドルの成長を見守りその生き様を応援することに人生の意味を見出すことも、現時点では何ら問題のない人生選択である。しかしアイドルをはじめとして芸能人の人生を（特に私生活にまで踏み込む形で）娯楽の対象とすることはすでに問題視されている。いずれアイドルを全人格的に応援することは非人道的な行いとみなされるかもしれない。

これらの例において、話は先の体罰の例と同じ構造をもつ。体罰を否定することも、動物園における動物の虐待を否定することも、他人の人格を商品とみなして消費する推し活を否定することも、正しい。いずれも社会に潜んだ暴力の否定である。これらのものには現時点ですでに倫理的に見て問題があるとする理由があり、それゆえ将来には社会的に否定されるだろうと予想される。しかしそうなったとき、一部の人の人生の意味は揺らいでしまう。

将来それらの活動が否定される社会が到来したのちに振り返ってみれば、そのようなことに人生の意味を見出していた人は、不

当なことを目標としたのだから人生の意味を失ったとしてもそれは自業自得だ、と言いたくなるのも確かだろう。しかし、彼らがそれらのものに人生の意味を見出したのは、決しておかしなことではなかった。実のところ、私たちの大多数は二〇二四年現在、子どもを動物園に連れて行ったり、アイドルを応援したりしている。私たちがそもそも人生の意味を他者との交流のなかで組み立てていくものであることをふまえれば、そのような形の人生の選択は、その他の人生の選択と、大きく変わるものではない。しかしそのような、同時代的には決しておかしなものではない選択も、社会の変化のなかで悪しきものとみなされうる。そして、もし実際にそうならば、その選択に見出されていた人生の意味は失われてしまう。

(設問の都合上、一部を改変した)

問一 傍線部W「是認」の類義語でないものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄** **1** にマークしなさい。

- ① 裁可
- ② 容認
- ③ 許可
- ④ 認定
- ⑤ 賛同

問二 傍線部X「ケンジ」を漢字で書くとき、「ケン」の漢字と組み合わせて二字の熟語となるものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄** **2** にマークしなさい。

- ① 怠
- ② 調
- ③ 才
- ④ 在
- ⑤ 体

問三 傍線部Y「イツダツ」の「イツ」を漢字で書くとき、その訓読みとして正しいものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄** **3** にマークしなさい。

- ① のがれる
- ② はずれる
- ③ はなれる
- ④ にげる
- ⑤ それる

問四 傍線部Z「でも」と異なる種類の助詞を次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 **4** にマークしなさい。

- ① 言わないと分らない
- ② 見ないで想像しよう
- ③ やるよりしかたない
- ④ 雨降って地固まる
- ⑤ テレビを見ながら勉強する
- ⑥ 冬だけどあまり寒くない

問五 傍線部A「彼は正しさのために、人生の意味を手放さざるを得ない」とあるが、その理由としてもっとも適当なものを次の

- ①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **5** にマークしなさい。
- ① Tさんが社会にひそんでいた悪しき人間ではなかったことを認めてもらえないから
- ② Tさんがこれまでの人生で築き上げたアイデンティティと齟齬が生じてしまうから
- ③ Tさんが体罰を否定する態度をとったとしても、周囲の人々はそれを受け入れないから
- ④ Tさんが心からの謝罪や反省の表明をしたとしても、態度変更を周囲に認めてもらえないから
- ⑤ Tさんが自分の過去を柵に上げ、いまさら態度を変えるようなことを言っても、非難されてしまうから

問六 傍線部B「人生の意味を自らのものとしていた人物が居場所をなくした」とあるが、その説明としてもっとも適当なものを

次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **6** にマークしなさい。

- ① 体罰をめぐる規範意識の変化によって社会が正しい方向へ進んだこと
- ② 価値観を一八〇度変えても、それが受け入れられるかどうかわからないこと
- ③ 当初は悪とされていなかった行為が、社会の規範意識の変化で非難の対象となったこと
- ④ 「過去に自分がしてきたことは間違っていないかった」という態度が周囲に認められないこと
- ⑤ 長らく体罰を行ってきたことによって、教師としては不都合だと考えられるようになったこと

問七

空欄

C

に入る語句としてもっとも適当なものを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 **7** にマークしなさい。

- ① 完璧主義
- ② 相対主義
- ③ 権威主義
- ④ 経験主義
- ⑤ 空想主義
- ⑥ 現実主義

問八 傍線部D「すんなりと受け入れられるものとはならないかもしれない」とあるが、その理由としてもっとも適当なものを次の①～⑥の中から一つ選び、**解答欄 8**にマークしなさい。

- ① 普遍的な規範にしたがって個別の規範を批判し修正していくべきであると考えられるから
- ② 不当なことを目標としたのだから、人生の意味を失ったとしても仕方がないとみなされてしまうから
- ③ 普遍的な規範が存在していたとしても、それを個別具体的な事例に当てはめていないことがあるから
- ④ 人生の意味は他者との交流のなかで組み立てるものであり、他の人の人生の意味と大きく変わるものではないから
- ⑤ 態度変更を可能とするには、アイデンティティが変化したことを周囲に認めさせる必要がある、時間がかかるから
- ⑥ それぞれの社会における個別具体的な規範のあり方には多様性があるとしても、その基礎に普遍的な規範が存在するから

問九 傍線部E「社会に潜んだ暴力の否定」とあるが、その説明として**適当でないもの**を次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄 9**にマークしなさい。

- ① 芸能人の私生活にまで踏み込んで娯楽の対象とすることを問題視すること
- ② アイドルをはじめとする芸能人を全人格的に応援することは非人道的であるとみなすこと
- ③ たとえゆるく受容されていたとしても、体罰は「暴力」であり、悪い行為だったとみなすこと
- ④ 動物園という制度に対し、野生動物を狭い空間に閉じ込め、苦痛やストレスを与えていると捉えること
- ⑤ 動物園が否定される将来がきたときに、子どもを動物園に連れて行った親を悪しき親だと非難すること

問一〇 後のア、オのうち、本文の内容に合致するものの組み合わせを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄

10

にマークし

なさい。

- ① アイ ② アオ ③ イウ ④ イエ ⑤ ウエ ⑥ ウオ

- ア 現時点ではなんら問題がない選択であっても、いずれは正当化できないものとしてみなされる
イ 倫理的に問題があるとみなされるようになることで、一部の人の人生の意味が揺らぐことがある
ウ 普遍的な規範は存在するけれども、個別具体的な規範は時代によって修正されていくべきである
エ 同時代的にはおかしくない選択であっても、社会の変化によって悪しきものとみなされることがある
オ 周囲から受け入れられないのだから、社会的に肯定されない事柄に人生の意味を見出すことは難しい

問題二（古文）

全国入学試験においてネットワーク情報学部のみを受験する方は採点の対象にならないので、解答しなくても結構です。

ネットワーク情報学部以外の学部を受験する方、ネットワーク情報学部と他学部を併願している方、およびスカラシップ入学試験を受験する方は解答してください。

問題二 中將の君と、その妻（女君）は、二条の屋敷で仲睦まじく暮らしていたが、四月になって、中將の君の母親（大將殿の北の方・上）から、賀茂祭の見物を一緒にしようとの誘いが、中將の君と、その妻のもとにあった。次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

かく思ふやうにのどやかに思ひかはして住みたまふほどに、はらみたまひにければ、ましておろかならず。四月、大將殿の北の方、宮たち、^(注1) 棧敷にても見たまふに、中將の君に、^(注2) 「二条にも見せきこえたまへ。若くものしたまふ人は、もの見まほしくしたまふものを。おのれも、今まで対面せぬ、心もとなきに、かかるついでになむ思ふ」ときこえたまへば、中將、いとうれしと思ひたまへるけしきにて、「いかなるにか侍らむ、人のやうにもゆかしうもしはべらざめり。今そそのかして参らせむ」ときこえたまひて、二条におはして、「上はかくなむのたまふぞ」ときこえたまへば、「心地の悩ましうて、あやしげになりたるも思ひ知られて。もの見に出でたらば、われ見えたらむに、いとわりなからむ」とてもうげなれば、中將「誰か見む。上、中の君こそは。それ、まろが見たてまつる、同じこと」とて、しひてそそのかしきこえたまへば、「御心」ときこえたまふ。北の方、御文にも、「なほ渡りたまへ。をかしき見ものも、今はもろともになむ思ひたまふる」ときこえたまへり。見たまふにつけても、かの石山詣での折、ひとり選り捨てたまひしも思ひ出でられて、心うし。

一条の大路に檜皮の棧敷といかめしうて、御前にみな砂子敷かせ、前栽植多させ、久しう住みたまふべきやうに、しつらひたまふ。暁に渡りたまひぬ。^(注5) 衛門、少納言、一仏浄土に生まれたるにやあらむと、おぼゆ。この君にいささか心寄せあらむ人をば、ねたきものに言ひのしりしを見ならひたるに、^(注7) 台の御方の人として、いたはり用意したまふさま、いとめでたしと思ふ。^(注8) 乳母のおとど、さこそわびしか、出で来て、心しらひ仕うまつりて、「いづれか惟成があるじの君」と問ひありきて、若き人々に笑はる。^(注9) 女君は、「何かうとうとしくは思ひきこえむ。思ふべき仲は、むつまじくなりぬるのみなむ、後もうしろやすく心やすき」とて、上や中の君などおはする所に入れてまつりたまふ。見たまふに、わがむすめ、姫宮にも劣らずをかしげにて見ゆ。紅の綾の打袷、一襲、二藍の織物の袷、薄物の濃き二藍の小袷着たまひて、恥づかしと思ひたまへる、いとをかしうにほへり。姫宮は、げ

にただの人ならずあてに気高くて、十二ばかりにおはしませば、まだいと若う、いはけなう、をかしげ(d)なり。中の君は若き御心に、をかしと思して、こまやかに語らひきこえたまふ。もの見果てぬれば、御車寄せて帰りたまふ。中将の君、やがて二条にと思せど、北の方「騒がしうて、思ふこときこえずなりぬ。いざ給へ。一二日も心のどかに語らひきこえむ。中将のもの騒がしきやうにきこゆるは、なぞ。おのがきこえむことに従ひたまへ。中将は、いと憎き心ある人ぞ。な思ひたまひそ」とて、笑ひたまひて、あたまへり。

(「落窪物語」による)

(注1) 宮……中将の君の女きようだいが生んだ子。後の「姫宮」も同じ人を指す

(注2) 二条……ここは、中将の君の妻のこと

(注3) 中の君……中将の君の女きようだ

(注4) かの石山詣での折、ひとり選り捨てたまひし……中将の君と結婚する以前に、女君が、継母に自分だけ石山寺参詣に連れて行ってもらえなかったことがあった

(注5) 衛門、少納言……女君に、昔から仕えてきた女房の名

(注6) 一仏浄土……極楽浄土

(注7) 台の御方の人……奥方

(注8) 乳母のおとど……中将の君の乳母

(注9) いづれか惟成があるじの君……惟成は、中将の君の家来の名前。ここは「乳母のおとど」の、女君を主人扱いした言葉

問一 傍線部ア「棧敷」、イ「砂子」、ウ「前裁」の読み方の組み合わせとしてもっとも適当なものを次の①～④の中から一つ選

び、**解答欄 11** にマークしなさい。

- ① ア さんじき イ いらこ ウ ぜんざい
- ② ア さしき イ すなこ ウ せんざい
- ③ ア さんしき イ いらご ウ ぜんざい
- ④ ア さじき イ すなご ウ せんざい

問二 二重傍線部(a)～(d)についての文法的説明の組み合わせとしてもっとも適当なものを次の①～④の中から一つ選び、**解答**

欄 12 にマークしなさい。

- ① (a) 存続の助動詞 (b) 形容詞の一部 (c) 受身の助動詞 (d) 形容動詞の一部
- ② (a) 自発の助動詞 (b) 推量の助動詞の一部 (c) 自発の助動詞 (d) 断定の助動詞
- ③ (a) 存続の助動詞 (b) 形容詞の一部 (c) 受身の助動詞 (d) 断定の助動詞
- ④ (a) 自発の助動詞 (b) 推量の助動詞の一部 (c) 自発の助動詞 (d) 形容動詞の一部

問三 波線部あゝえについての説明として正しいものはいくつあるか。次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **13** にマークしなさい。

- ① 一つ ② 二つ ③ 三つ ④ 四つ

(説明)

あ 「侍ら」は、中將の君から大將殿の北の方への敬意をあらわす丁寧語である
 い 「たまふる」は、大將殿の北の方から女君への敬意をあらわす尊敬語である
 う 「きこえ」は、大將殿の北の方から女君への敬意をあらわす謙讓語である
 え 「たてまつり」は、作者から女君への敬意をあらわす謙讓語である

問四 傍線部A「ものゆかしうもしはべらざめり。今そそのかして参らせむ」の説明としてもっとも適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **14** にマークしなさい。

- ① 女君は、物見遊山が好きではないらしいが、うまく説得して母親たちに会わせようということ
 ② 女君は、中將の家族に会いたくないようだが、さとして参上させることにしようということ
 ③ 女君は、奥ゆかしいところがないように見えるけれども、だませば連れていけるだろうということ
 ④ 女君は、妊娠により気分がすぐれないようだけれども、体調はごまかしがきくだろうということ

問五 傍線部B「ねたきものに言ひののしりし」の解釈としてもっとも適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答

欄 15 にマークしなさい。

- ① 癩しびにさわるといって、継母が騒いだ
- ② ねたましいといつて、継母が憤った
- ③ 憎らしいといつて、継母が侮辱した
- ④ うらやましいといつて、継母がわめいた

問六 傍線部C「さこそわびしか」の説明としてもっとも適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 16 にマークしなさい。

- ① 単語に分けると「さ／こそ／わびし／か」となり、そんなにつらいか、という意味
- ② 単語に分けると「さこそ／わびし／か」となり、それがつらいのだが、という意味
- ③ 単語に分けると「さ／こそ／わび／しか」となり、あれほど困っていたのに、という意味
- ④ 単語に分けると「さこそ／わびし／か」となり、あれほど困っているので、という意味

問七 傍線部D「何かうとうとしくは思ひきこえむ。思ふべき仲は、むつまじくなりぬるのみなむ、後もうしろやすく心やすき」の説明としてもっとも適当なものを次の①～④の中から一つ選び、**解答欄 17**にマークしなさい。

- ① 男女の仲は、愛し合ってさえいれば、いつまでもうまくいくものだという中将の君の言葉
- ② 妻と母親たちの関係も、一度親しくなってしまうと、将来も安心だという中将の君の言葉
- ③ 自分が母親になったら、子どもとは仲良くして、良好な関係を築こうという女君の言葉
- ④ 自分が無事に出産をすませたら、夫との仲も、将来にわたって安泰だという女君の言葉

問八 本文の内容と合致するものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄 18**にマークしなさい。

- ① 大将殿の北の方は中将の君に対し、最近、女君に会っていないが、春にもなったことだし、対面したいと伝えた
- ② 女君は、賀茂祭の折に、もし自分の姿が見えたら、また継母が自分に、嫌なことをしてくるのではないかと恐れた
- ③ 中将の君は女君に、祭の様子は自分も同じ場所で、一緒に見物するから、何も心配はいらないと話した
- ④ 衛門や少納言は、おなかに子を身ごもった女君を見て、まるで仏様のように美しい人だと感動した
- ⑤ 大将殿の北の方は、騒がしくて思うことも十分に話せなかったと言って、女君を離そうとしなかった